

6月	中央町体育指導委員の会議の中で、総合型について研修、話し合いを重ねてきた。 totoの助成金を受け、地域住民のアンケート調査を実施。 県内クラブへの視察等を実施していた。 体育指導委員を中心に、平成16年10月設立を目指し、町体協、学校関係者等への説明会を実施。 学校は協力ができないとの反応だった。	
	準備委員会発足	育成推進事業受託
		広報
7月	7月7日 準備委員会発足 7月23日 準備委員会	設立理念、準備予算、計画案等を検討。趣意書完成。 アンケート結果報告広報の検討 クラブ名称「元気・夢クラブ中央」委員発案でまとまる。
		町公報 アンケート結果とお礼を掲載
8月	8月28/29日 県実施指導者講習会へ参加 8月31日 準備委員会	クラブ趣旨、NPO法人化について等 10月設立断念年度内を目指す。予算案までは出来ていたが、
		町公報 アンケート結果その3掲載
9月	9月17日 中央町体指会議 9月26日 県総合型指導者講習会	進捗報告：体指は、7月から希望者のみが準備委に参加のため定例会で報告。
		町公報 設立趣意書掲載
10月	10月1日 指導者講習会 10月28日 準備委員会	指導予定者へ総合型の概要について説明 砥用町との合併後の方針検討、役割分担について（部会制） 本などを参考にして、中央町エリアを対象地域にする方針。
11月	11月1日 砥用町との合併 11月3日 準備委員会 11月10日 総合型説明会 11月17日 準備委員会	専門部会からの報告を協議する形にし、準備委員会は全体会、「承認する会」的な位置づけとなる。 専門部会は、運営、企画、広報、指導者部会に分かれる。 一般住民向け説明会。まだまだ周知できていない状況だった。 砥用の人たちとどう接していくかが、議論となる。 年度内の設立も見通しが立たなくなる。ロゴ募集開始。 部会制は方針の無い中機能せず、進まなかった。
		町公報 ロゴ募集掲載
12月	12月1日 県総合型研修会参加 準備委員会 12月8日 準備委員会 12月9日 美里町体指会議 12月15日 準備委員会 12月22日 準備委員会	1月研修会、会員募集等検討 だんだん、設立までのスケジュールが見え始めた頃。 1月開催のミニサミットの内容について検討。 指導者と呼ばずに「サポーター」と称することが決まる。 施設使用料について1年間の減免措置をとることを教委と話し合い決定。 合併後旧砥用町体指へこれまでの進捗について説明。 砥用地域には総合型は必要ないという意見が多数だった。 ロゴ決定。 会員区分、年会費が決定。10種目の見通して、施設使用料減免。 専門の指導者の教室月謝相場と施設使用料を参考にした。
		町公報 クラブの概要説明と体験イベント（ニュースポーツ）開催案内の掲載
H17 1月	1月6日 準備委員会 1月9・10日 ミニサミット開催 1月15日 準備委員会 1月26日 美里町体協への説明 1月29・30日 ニュースポーツ体験	ミニサミット、ニュースポーツ体験教室の企画立案 種目を増やすための指導者確保検討。この時点で10名5種目程度確保。 クラブ名を「元気・夢クラブ」に決定。 石川県クラブレッツ他県内先進クラブが参集し研修会実施。 準備委員会のメンバー全員が「総合型とは」を説明できるようになる。 手伝いに来た人が、準備委員会に参画するきっかけとなった。 年度内の設立を断念。年度明けに設立する方針へ 概要の説明をアドバイザーより説明。 旧砥用の人たちをターゲットにしたが、砥用への展開を反対された。 県事業団に講師依頼。総合型の理解までは進まなかったが 元気・夢クラブの楽しさは伝わったようだった。
2月	2月2日 準備委員会 推進委員会発足 2月7日 推進委員会 全体会 2月9日 推進委員会 運営委員会 2月15日 推進委員会 運営委員会 2月18日 推進委員会	プレ教室の計画検討、指導者について 設立前の1ヶ月無料体験の内容検討。種目が13種目まで増加。 この後いったん準備委員会を解散。 旧砥用の人を含めた会にするために委員会を刷新したが 旧砥用からの人員は無理に来て頂いた2,3名だった。 役割分担確認：以降各部会も活発に会議をしているが、資料が残っていない。 広報、企画、運営、指導者に分かれていた部会のメンバーを再編。 規約の大枠ができあがるがこれ以降も検討。 育成推進事業への申請準備 規約、設立後の計画。プログラム表の大枠が完成。

	運営委員会 2月22日 推進委員会 運営委員会	施設の空き状況を確認し、空き時間にクラブプログラムを埋める形。 プレ教室の内容決定。プレ教室の案内を全戸配布。 協賛店のお願いに委員数名で回る。
		町公報 ニューススポーツ体験イベントの報告掲載
	3月7日 サポーター説明会 中旬 プレ教室開催	指導予定者へ経過の説明とプレ教室の内容を説明 13種目。クラブへの理解とプレ教室の最終調整。 13種目で開催。当日受付。無料。指導者謝金無し。使用料全額減免。
		3月の町議会で初年度補助金80万円が認められる。 教育委員会からの支援方策として予算化に動いている。
3月	3月21日 推進委員会 運営委員会 3月28日 推進委員会 運営委員会	設立後の運営組織決定。幟旗デザイン決定。会員証検討、保険検討 プレ教室の状況を報告。課題を協議。 会員募集チラシ、申込書完成。受付場所「かじか」決定。 会員証デザイン決定。募集チラシを全戸配布。
		町公報 プレ教室5月分スケジュール掲載
4月	4月18日 推進委員会 運営委員会 4月19日	プレ教室の評価。各種目の開催頻度を再検討し決定した。 会員募集のご案内を近隣市町村教育委員会へ送付、新聞折込みチラシ。
5月	5月5日 推進委員会 運営委員会 5月8日 推進委員会 運営委員会 5月12日 推進委員会 運営委員会 5月27日 5月29日 設立総会	設立総会準備、運営計画見直し、プレ教室の改善点検討。 参加は各種目15名程度。指導者から多数の不満が出る。 設立後の運営員メンバーの検討 規約決定。運営組織決定。運営委員案決定。予算確定。 総会準備 13種目でスタート。